

令和2年度 第3回 和光市立広沢小学校学校運営協議会 議事録

令和2年12月28日

【開会】

12月22日（火）13:30 広沢小学校会議室にて7名参加により開催

【参加者】

本橋 晃（委員長・第12代校長） 曾根田 由貴子（第13代校長）

森江 宏美（保護者の会） 鈴木 藍（和光官舎自治会長）

井上 航 埼玉県議会議員（西大和団地自治会長）（代理）

佐野 一機（校長） 對馬 秀樹（教頭）

【次第】

1 学校長あいさつ

2 協議

（1）前回の施設・設備点検を受けての改善点報告について

（2）「ソサエティ5.0を生きる力の育成」について

①GIGA スクール構想進捗状況

②主体的・対話的で深い学びの推進

※プログラミング教育に係るアンプラグド教材の紹介、参加者体験

（3）地域の安全、防犯に係る情報提供について

3 地域・保護者による授業参観（参加者4名が6校時の授業を参観）

【意見】

○「ソサエティ5.0を生きる力の育成」

参会者「タブレットの使用時期、タブレットの家庭への持ち帰り、故障時の対応等について」

学 校「今年度中に1人1台のタブレットが導入されると聞いているが、ネットワークの工事やタブレットの納期の関係で後ろにずれ込む可能性もある。家庭への持ち帰りや使用方法等のルール作りは今後進めていかなければならない。故障に対しては5年間保証される契約になっていると聞いている。2月に全教職員が参加する市の研修会が予定されているので、様々な疑問点や課題等については随時確認しながら準備を行っていく。」

参会者「授業におけるタブレットの活用について」

学 校「タブレットの使用はあくまでも手段であり、使うこと自体が目的ではない。ICT機器の効果的な活用については、授業中のどの場面で、子供たちにどのような力を付けさせることが大切であるかを考える等、使用の目的を明確にしなければならない。自分の意見を人前で話すことが苦手な子供にとっては、タブレット上で自由に発言できる良い機会となり得る可能性もある。」

参会者「情報モラル教育について」

学 校「情報モラルについては、現在も学年の発達段階に応じて実施しているが、今後は情報教

育推進アドバイザーと更に連携しながら、下の学年からも推進していかなければならない。発信する内容については、個人の責任が伴うことも十分に理解させていく必要がある。」

○地域の防犯について

参会者「西大和団地の交番が無人になり、交番内の電話で朝霞警察へ連絡するようになる。この内容について地域に周知し、今後は地域の力で防犯対策を行っていく必要がある。」

4 次回の開催予定 3月10日（水）

5 次回の議題 「学校関係者評価」
「本年度の学校経営の振り返り」
「次年度の学校経営方針について」

以上